

地域密着型金融推進計画の進捗状況（平成21年度）

今回の「地域密着型金融推進計画」は、地域に根ざした事業再生・中小企業の金融の円滑化、経営力の強化と地元の皆様の利便性向上に向けた取組を本計画に掲げています。

本部と各営業店が一体となり情報の共有化を図り、お客様への経営相談や経営支援等の充実を図るため、外部研修会等に積極的に参加しております。なお、17年12月・18年10月・19年11月に「お客様満足度調査」のアンケート調査を実施し、お客様の声を可能な限り反映し、利便性等の向上に取組、間柄重視の地域密着型金融の一層の推進を図っていきます。進捗状況の詳細につきましては、下記の実績等でご確認ください。

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		21年度実績	
<p>1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</p> <p>(1) 創業・新事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官の連携強化 ・群馬県産業支援機構の活用及び中小企業金融公庫、国民生活金融公庫、商工組合中央金庫との連携強化 ・制度融資の活用 <p>(2) 経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組の強化・大口与信先等に対する中間管理の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・融資案件に応じた中小企業支援センターの活用 ・地域におけるベンチャー企業向け業務に係る外部機関等との連携強化 ・案件によっては、積極的に取組んでいく。 ・大口与信先等については、業況等を管理カードに記載し、営業店と本部（融資部・経営支援室）が一体となり中間管理の徹底を図る。 ・決算書問題点発見型システムを活用して与信先の管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携及び外部機関との連携強化となる案件は該当がありませんでした。 ・ベンチャー関連業務については、本年度該当がありませんでした。 ・創業・新事業支援は積極的に県の制度融資を活用し件数7件融資金額42,000千円を実行しました。 ・中間管理対象先については、営業店と連携し経営者とのヒアリングを行い又、営業店は与信先中間管理カードに記載し、経営支援室に提出させ情報を共有しています。 ・金庫内では、自己査定等において、与信先の判 	

	具 体 的 な 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 1 年 度 実 績	
<p>・ローンレビューの強化</p> <p>(3) 事業再生</p> <p>・事業再生の早期着手に向けた取組の促進 (中小企業の過剰債務構造を解消し迅速な再生を図るための取組み)</p>	<p>・経営支援により債務者区分のランクアップ及びランクダウンの防止を図る。</p> <p>21年度経営支援室の支援対象先 24先</p> <p>21年度営業店の支援対象先 20先</p> <p>・大口の設備資金融資先、経営計画策定先等については、融資部と経営支援室で情報を共有する。経営計画の進捗状況を債務者とのヒアリング等により把握し、支援していく。</p> <p>・営業店と本部（専担部署 経営支援室）が一体となり中小企業の再生を図っていく。</p>	<p>断材料等の情報として活用しています。また、その分析結果については、財務内容改善検討に資するよう与信先へのアドバイス時にも活用しています。</p> <p>・平成21年度対象先44先より4先（経営支援室管理先1先、営業店管理先3先）がランクアップとなりました。</p> <p>・ローンレビュー対象先については、経営者とのヒアリング、残高試算表等の徴求により経営計画の進捗状況を把握し、与信先支援等を行っています。</p> <p>・営業店と本部が情報を共有し、中間管理をしながら進捗状況をチェックするなど適時な対応を図りました。</p>	

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		21年度実績	
<p>(4) 事業承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継を地域企業の第4のライフステージとして位置付けた取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象先に対する業務改善及び財務改善のアドバイスや相談の実施 ・対象先に対する経営改善計画書等の作成指導と進捗管理およびフォローアップ ・状況に応じ群馬県中小企業再生支援協議会等連携先を活用していく。 ・あらゆる事業承継のニーズに対応したサービスを行うため、事業承継支援センター（群馬県産業支援機構内）を積極的に利用していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2先の経営改善計画書の修正支援を行ないました。また、2先の経営改善計画策定先に対しては、経営者とのヒアリング、月次残高試算表等の徴求により、中間管理を行うなどの支援を行いました。 ・対象先のうち7先については、経営者とのヒアリング、月次残高試算表等の徴求のうえ中間管理しました。 ・21年度は、破綻懸念先1先を相談案件として持込みましたが、協議会対応には至りませんでした。それ以外には持込み案件がありませんでした。ただし、毎月1回以上の協議会への訪問により当金庫対象先案件等の相談は継続的に行いました。 ・事業承継のニーズに対応したサービスを行うため、事業承継支援センター等を積極的に利用する方針でしたが、本年度は相談案件もなく該当がありませんでした。 	

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		21年度実績	
<p>2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p> <p>(1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種制度融資の積極的活用 <p>(2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・県制度資金の小規模企業事業資金（年利1.9%） ・CRD スコアリングによる融資（当座貸越根保証）の活用 ・全国緊急保証の徹底した取り組み ・融資先を対象に貸出金ローンレビューを行い経営相談や条件変更等に柔軟に対応し延滞の未然防止に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・目利き力向上のための業界団体が行う研修への参加と研修受講者による金庫内研修の実施 ・職員がファイナンシャルプランナー2級取得による相談業務の充実 ・通信講座の受講、検定試験の受験等を積極的に斡旋する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県小規模企業事業資金 148件 751,547千円 ・当座貸越根保証 30件 231,000千円 ・県経営サポート資金 199件 2,264,388千円 ・全国緊急 379件 3,278,474千円 ・ローンレビュー対象先は全店で2,695先あり、昨年度この対象先を繰り返し訪問し、顧客の状況把握・対応に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・外部派遣研修 11名 ・通信講座の受講 14名 ・履修研修参加者 通算28名 ・FP2級取得に向けての研修を行い地域顧客の要望事項等の相談役を目指す。平均13名（4回） 	

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 1 年 度 実 績	
<p>3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p> <p>(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体への融資スタンスは、金額、期間等を勘案しプロパー貸で積極的に対応する。 ・地球環境に配慮したオール電化やハイブリッド車、電気、天然ガス自動車については通常金利より▲0.1%を行い、利用拡大に取組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地公体への融資は金額、期間等を考慮し、積極的に取り組んだ。 3件 355,000千円。 ・今年度は他行の入札金利が非常に低く、落札できたのは3件であった。消費者ローン獲得への取り組みは昨年10月より全店で取り組んだ。㈸クレディセゾン保証付のおまとめ可能なローンも取扱を開始した。 	

	具体的取り組み策	進捗状況	備考
		21年度実績	
<p>(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧問税理士による税務相談 ・ 金庫職員による金融知識の普及 ・ 交通安全指導の実施 ・ 町内道路清掃活動への参加 ・ 地元の祭典への積極参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週木曜日に本店で実施している顧問税理士による無料税務相談を継続して実施していく。 ・ 金庫地域の小・中学生を対象にした簡単な金融知識の普及のための講話を行いたい。 ・ 児童・生徒の通学路で登校時間に横断歩道に立ち、旗による誘導をし、子供たちの交通安全に寄与していきたい。 ・ 休日町内一斉に実施される道路清掃活動に参加する。 ・ 渋川の“へそまつり”をはじめ各営業店所在地の祭典には積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間中の相談は所得税 15 件、相続税 21 件、贈与税 11 件、譲渡税 4 件、法人税 3 件、消費税 3 件、他 22 件、合計 79 件であった。 ・ 金融知識普及のための講話を行う予定であったが、各学校とのスケジュールが合わず開催なしであった。 ・ 幸い横断旗誘導付近での交通事故は発生しておらず、地域の父兄や小中学校からは感謝されている。 ・ 地域の道路周辺美化に貢献し、地域住民から大変感謝された。 ・ 「渋川へそまつり」など、一企業として参加する祭典では、地域住民からは、そろいのゆかたや法被が定評となっており、当金庫の参加を期待されている。 	